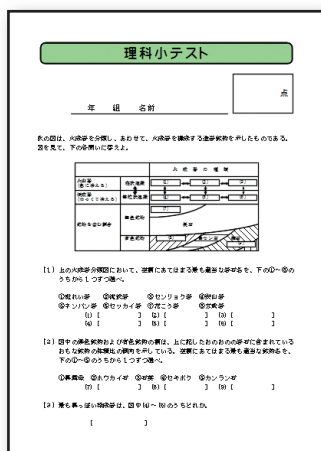




## 理科のテスト問題を作ろう

花子



実験器具や各種の図解を用いることが多い理科のテスト。花子のイラスト（部品）を利用すれば、作成する手間がグンと省けます。白い長方形を描いて部品に重ねれば、穴埋め問題の作成もらくらく。見やすいテスト問題を手早く作りましょう。

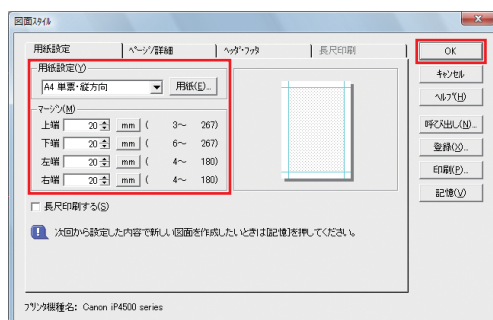


コネタくんからのアドバイス！

理科だけでなく、ほかの教科のテストやプリント教材作りに役立つイラスト（部品）もいっぱい。どんなものがあるか、一度見てみてね。

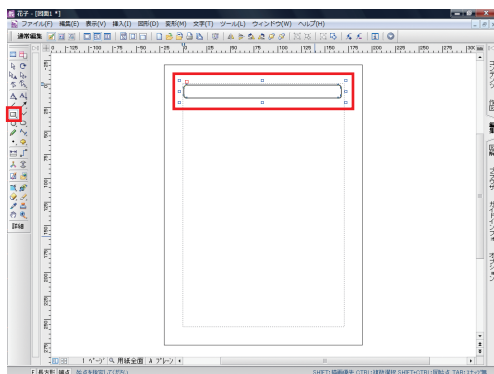
## 用紙の設定をする

1 [ファイル→図面スタイル（用紙の設定）] を選択し、[図面スタイル] ダイアログボックスで用紙の向きやマージンを設定して [OK] をクリックします。



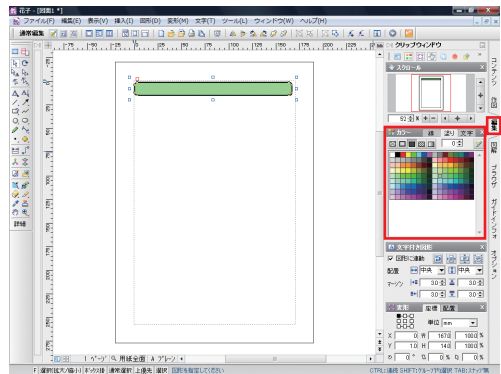
## タイトル部分を作成する

1 描画パレットの [長方形] を押し続けると表示される [丸め長方形] を選択し、ドラッグして丸め長方形を描きます。



※編集画面を広くするため、文字入力ウィンドウは最小化しています。

- ② [編集] タブをクリックし、カラースタイルパレットで線や塗りを設定します。

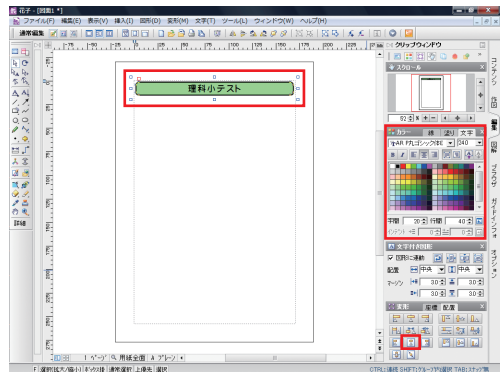


- ③ 丸め長方形が選択された状態のまま「理科小テスト」と入力し、[Esc] キーを押して文字枠を閉じます。

カラースタイルパレットの [文字] シートでフォントや文字サイズ、字間を設定し、変形パレットの [配置] シートで [印字左右中央揃え] をクリックします。

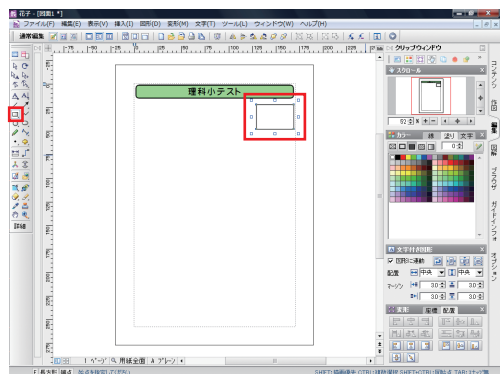


[印字左右中央揃え] をクリックすると、選択されている図形を印字面の左右中央に揃えられます。



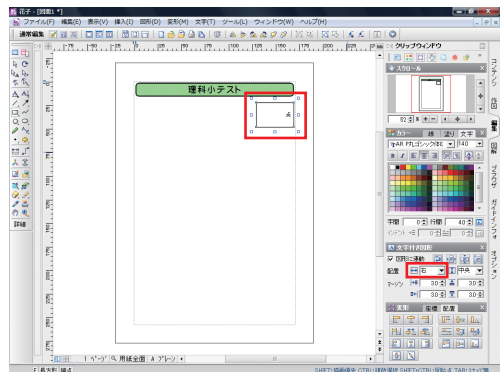
- ④ 描画パレットの [丸め長方形] を押し続けると表示される [長方形] を選択し、ドラッグして長方形を描きます。

- ② と同様の操作で、線や塗りを設定します。



- ⑤ 長方形が選択された状態で「点」と入力し、文字付き図形パレットの [配置] の [文字の配置 (左右)] で [右] を選択します。


[Esc] キーを押して文字枠を閉じ、③ と同様の操作でフォントや文字サイズを設定します。

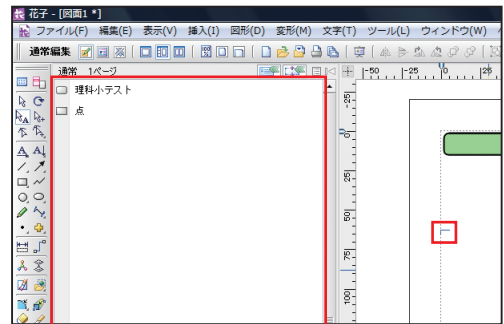


## 本文を入力する

- 1 文字入力ウィンドウを表示し、文字入力ウィンドウ内をクリックしてから、図面内の文字を入力したい位置をクリックします。

### One Point

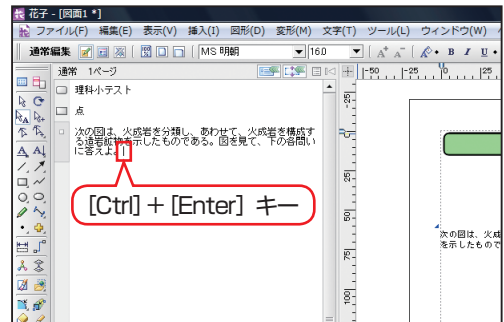
文字入力ウィンドウ内をクリックすると、描画パレットの  [図形の選択 (文字入力)] をクリックしたのと同じ状態になります。



- 2 文字入力ウィンドウに本文を入力します。新しい項目 (文字枠) を作成したい場合は、[Ctrl] + [Enter] キーを押します。

### One Point

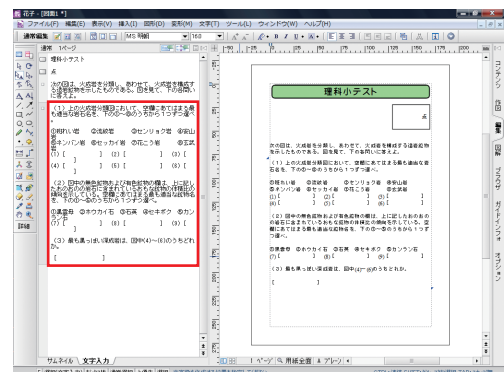
文字入力ウィンドウに入力した文字は、図面上にも反映されます。



- 3 新しい項目が作成されたら、続きの本文を入力します。

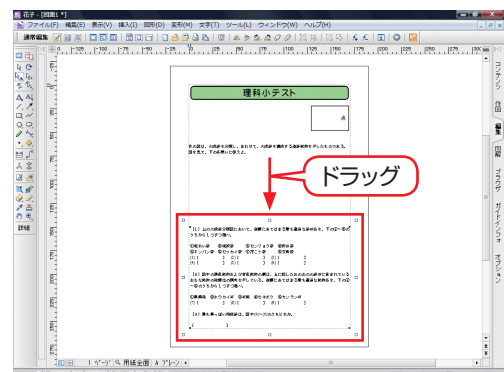
### One Point

入力した文字のフォントや文字サイズ、行間の設定を変更する場合は、[文字-文字枠スタイル] を選択すると表示される [文字枠スタイル (変更)] ダイアログボックスで行います。



## 部品を配置して、穴埋め部分を作成する

- 1 部品を配置するスペースを作るため、下の文字枠をドラッグして移動します。

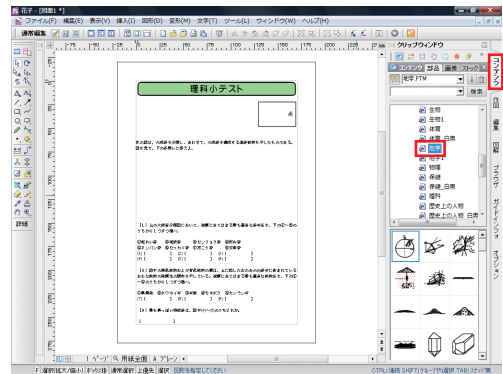


※編集画面を広くするため、文字入力ウィンドウは最小化しています。

- ② [コンテンツ] タブをクリックし、[部品] シートで [学校・教育－教科－地学] を選択します。



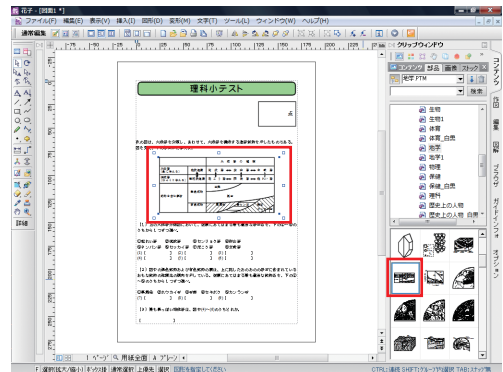
文字枠の選択は解除しておきます。



- ③ 部品の一覧から[火成岩の分類]を選択します。  
部品が図面に配置されたら、大きさや位置を調整します。

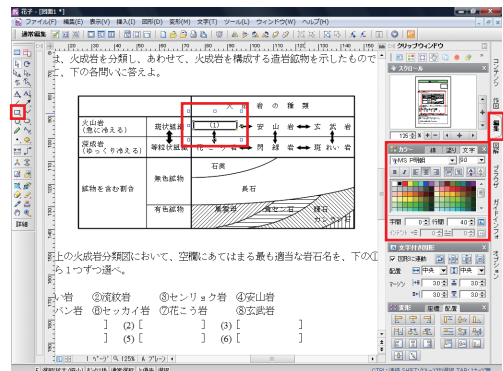


選択した部品は、図面の中央に配置されます。



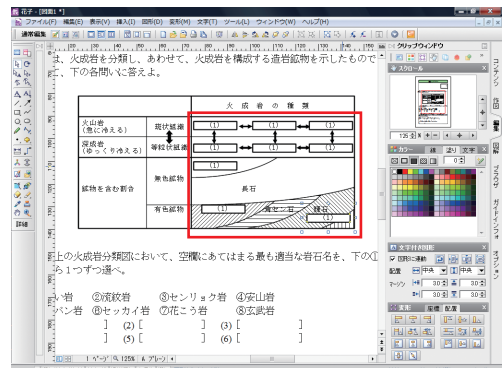
- ④ 描画パレットの [長方形] をクリックして穴埋め部分に長方形を描きます。

長方形が選択された状態のまま「(1)」と入力し、[編集] タブをクリックしてカラースタイルパレットの [塗り] シートや [文字] シートで、塗りや文字サイズを設定します。



※編集画面を広くするため、文字入力ウィンドウは最小化しています。

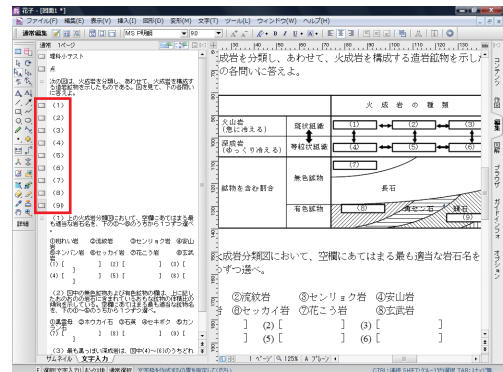
- ⑤ 「(1)」と入力した長方形をコピーし、穴埋め部分にすべて配置します。



- 6 文字入力ウィンドウを表示し、「(1)」を「(2)」  
「(3)」とそれぞれ修正します。

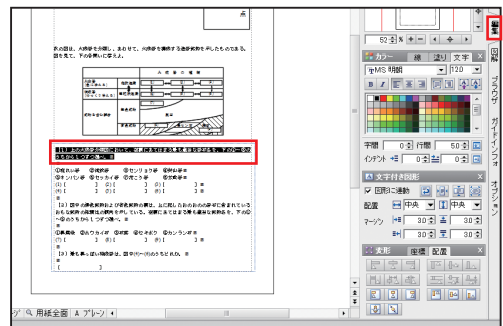


文字をまとめて修正する場合は、文字入力ウィンドウを利用すると効率的に行えます。



## 行頭（インデント）を設定する

- 1 [編集] タブをクリックし、行頭（インデント）  
を設定したい行（ここでは問題文）を範囲指  
定します。

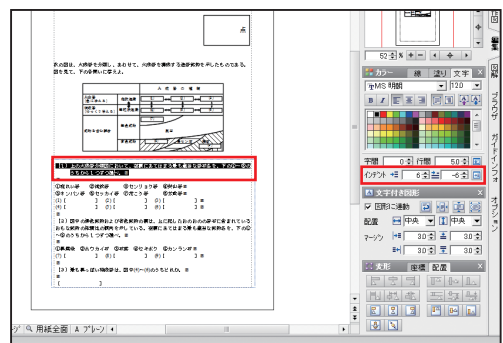


※ 編集画面を広くするため、文字入力ウィンドウは最小  
化しています。

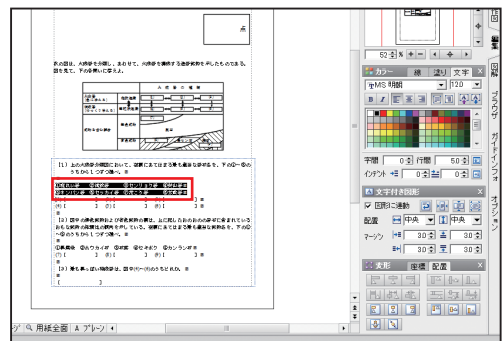
- 2 カラースタイルパレットの [文字] シート  
で ➡ [左インデント (カラム)] に「6」、  
⇐ [1 行目の左インデント (カラム)] に「-6」  
と入力します。[Enter] キーを押して確定すると、  
問題番号だけが左に飛び出します。




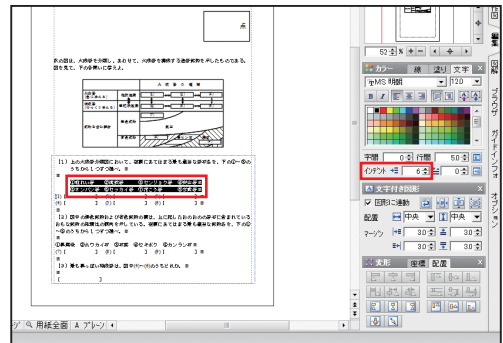
1 カラムは半角 1 文字です。




- 3 行頭（インデント）を設定したい行（選択肢  
や回答）を範囲指定します。

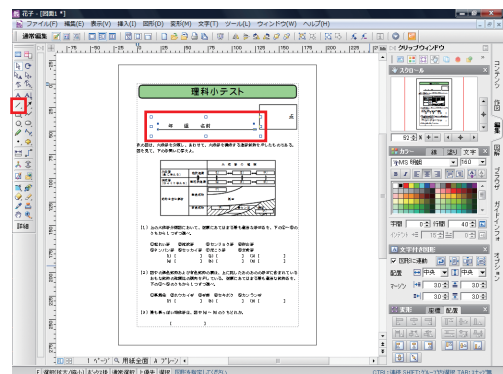


- 4 カラースタイルパレットの「文字」シートで、  
 [左インデント (カラム)] に「6」と入力  
 します。[Enter] キーを押して確定すると、選択肢  
 に左インデントが設定されます。同様の操作で、ほ  
 かの行にも行頭 (インデント) を設定します。



### 学年・組・氏名の入力欄を作成する

- 1 描画パレットの  [直線] をクリックして直  
 線を描いたり、文字を入力したりして、学年・  
 組・氏名の入力欄を作成して完成です。



ちょこっと  
アレンジ!



### 教科の部品を活用する

花子にはプリント教材に最適な部品が、教科ごとに多数用意されています。どんな部品があるか確認しておき、プリント教材の作成にお役立てください。

